

あとがき

最近日本で最初の爪白癬に有効な外用抗真菌薬が発売されたが、それ以前の抗真菌外用薬も爪白癬に有効で、保険の適用があると思っている皮膚科医(皮膚科教授も含む)が非常に多いことがわかった。今までの外用抗真菌薬は爪白癬には無効(プラセボとの比較で有意差がない)であることは、国内ばかりでなく、海外の治験でも十分証明されている。一方でラミシール[®]は6か月内服させると、それ以上の投与は保険で認めないという。爪白癬に対しイトリゾール[®]の3パルスでは治癒率は30%にも満たないが、添付書類には3パルスと記載があるので、3パルスで保険が切られても仕方ないかもしれないが、ラミシール[®]を6か月超えて投与してはならないとは、どこにも記載がないし、根拠もない。最もエビデンスレベルが高いLION studyは、ラミシール[®]の3、4か月投与群とイトリゾール[®]のパルス療法を3、4回行った群を1年にわたって観察した結果、ラミシール[®]が有意に優っているというものである。この治験ではさらに続きがあり、いったん治癒したと思われる患者をフォローアップすると、ラミシール[®]の3か月投与では治癒率はせいぜい50%である。日本以外の国(韓国や中国を含む)のラミシール[®]の投与量は250 mgが標準であるが、日本では125 mgなので、ラミシール[®]投与250 mg 3か月は日本ではラミシール[®]6か月投与に相当すると思われる。実際爪の伸びが若い人は6か月程度でも治癒する患者はいるが、爪白癬患者の多くは1年近く内服しないと治癒しない。それにもかかわらず、途中で内服をやめたら半分 of の患者は治癒せず、また内服を再開しなければならない。これは医療費の無駄遣いであるし、また耐性菌を誘導する。その一方で、従来の外用抗真菌薬の爪白癬使用を保険で認めている。外用薬は内服薬と比べて安いからというのは、言い訳にならない。なぜならば日本で処方されている外用抗真菌薬の20%が爪白癬に使用されており、その金額は膨大である。さらに医薬品として認可されている保湿剤の年間の売り上げは300~500億円といわれている。これらの保湿剤はアトピー性皮膚炎や湿疹の保険適用はないし、今ある湿疹・皮膚炎を改善させるという証拠はない(アトピー性皮膚炎の発症予防には多少役立つかもしれないが)。このように保険適用でない薬を保険で通し、保険適用がある薬剤を切るという不正審査が行われている。このことを知らなかった私がいけないのであろうか。

(渡辺 晋一)

【編集委員】

伊藤 雅章
塩原 哲夫
渡辺 晋一
中川 秀己
石河 晃
戸倉 新樹

学会・研究会のお知らせ掲載

皮膚科関連学会・研究会のお知らせを無料で掲載いたします。開催期日(演題募集がある場合は締切日)の3か月前までに本誌編集室までお寄せください。

臨床皮膚科 (第69巻 第4号)

2015年4月1日発行(毎月1回1日発行)

定価: 本体 2,800 円 + 税

(2015 年年間購読料(増刊号を含む 13 冊、送料弊社負担)
冊子版 38,520 円 + 税
冊子 + 電子版/個人 43,520 円 + 税
冊子 + 電子版/共有 49,340 円 + 税
電子版/個人 38,520 円 + 税
電子版/共有 44,340 円 + 税

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 編集室直通 (03) 3817-5715(担当: 小松原・安部)

販売部直通 (03) 3817-5659

ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: rinhifu@igaku-shoin.co.jp

振替口座 00170-9-96693

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (株) 文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo©2015, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複製・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- JCOPY (出版者著作権管理機構 委託出版物)
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- 「臨床皮膚科」 URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinhifu/>
- 「臨床皮膚科」は株式会社医学書院の登録商標です。